

2023年3月14日

各位

株式会社 DUAL MOVE

車窓 XR の基盤システム開発を行う株式会社 DUAL MOVE、資金調達を実施

株式会社 DUAL MOVE（代表取締役：佐藤 壘、以下「DUAL MOVE」）は、TPR 株式会社（代表取締役社長兼 COO：矢野 和美、以下「TPR」）および株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）を引受先とする第三者割当増資により当面の技術開発等に必要となる資金を調達いたしました。DUAL MOVE は、今回の資金調達により、エンジニア人材の獲得とパートナー開拓を進め、自動車等の車窓への XR 表示（※1）をはじめとする車載コンテンツの基盤システム開発を行います。

#### ◆会社紹介

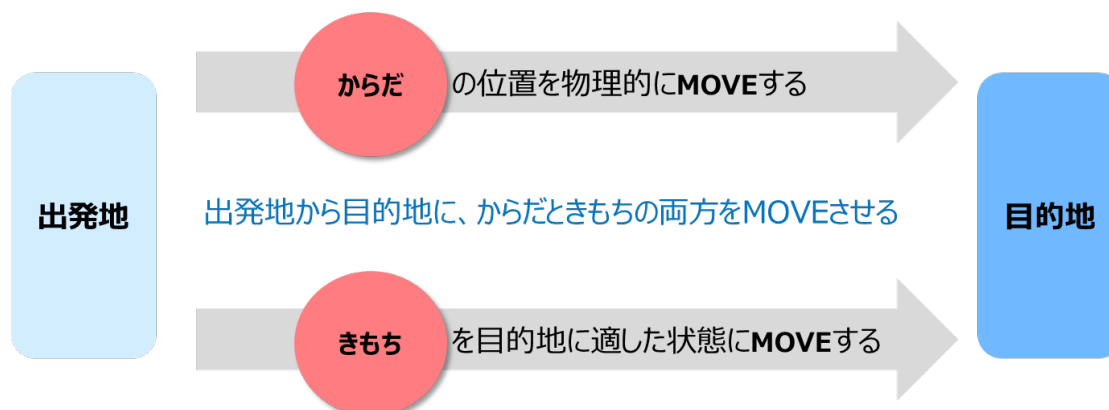
DUAL MOVE は、自動車等の車窓への映像表示を可能にし、車窓越しに見える実際の景色に重ね合わせる XR コンテンツ（車窓 XR）を表示するための技術を開発するスタートアップ企業です。さらに、車窓 XR に関する技術を起点に、自動車の車室内空間において利用者の五感を高度に刺激する、エンフォテインメント等のデジタルコンテンツの基盤システムの構築を進めます。車窓 XR を用いた臨場感の高い多様なコンテンツによって、人々の移動体験をより豊かで価値あるものにします。



#### ◆社名の由来

自動車産業は「100年に一度の大変革期」と言われます。特に、インターネットに接続することで自動車の価値の源泉が変化し、今後は「走る、曲がる、止まる」といった駆動系の価値から、移動中等の車室内での体験価値が重視されるようになります。DUAL MOVE という社名は、近い将来のクルマは利用者の身体を出発地から目的地まで MOVE するだけでなく、気持ちを移動の目的に合わせて

MOVE することが可能かつ必要であるとの考え方に基づいています。このような考え方は、2022 年までに実施された株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎勝教、以下「日本総研」）による「DUAL MOVE コンソーシアム」のコンセプトを継承するもので、DUAL MOVE はこのコンセプトをさらに発展させてまいります。



提供：日本総研

#### ◆目標と資金使途

現在、電動化や自動運転システムの導入など、様々な変化の方向性が自動車産業にて示されていますが、車室内のデジタルコンテンツの高度化・多様化による移動体験の付加価値向上に関しては世界的に見ても未踏の領域です。DUAL MOVE は、車窓 XR をはじめとするコア技術を開発し、グローバル規模での車載コンテンツ市場の開拓にチャレンジします。車載コンテンツの基盤システムを開発し運用することで、2020 年代半ば以降の自動車産業において、データやビジネスの流れのハブとなる役割を担うことを目指します。今回の資金調達により、車窓 XR 等の技術を開発するエンジニア人材の獲得や、開発や運用に際して連携すべきパートナーとの関係構築を進めます。

#### ※1 XR：

XR（クロスリアリティ）とは、VR(仮想現実)・AR(拡張現実)・MR(複合現実)・SR(代替現実)など、現実世界と仮想世界を融合して、新しい体験を作り出す技術の総称です。

会社名：株式会社 DUAL MOVE

所在地：東京都千代田区東神田 3-3-8TKS 東神田ビル B1 階

代表者：代表取締役 佐藤壘

設立：2023 年 1 月 30 日

資本金等：3 億 3,097 万円（資本準備金を含む）

事業：車載用 XR のプラットフォーム開発

URL : <https://www.dualmove.co.jp/>

問い合わせ先 : [info@dualmove.co.jp](mailto:info@dualmove.co.jp)